

第9回 由良川減災対策協議会を開催

～各機関の取組進捗状況を確認～

福知山河川国道事務所

昨年度、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を目的に、「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく由良川の新たな5ヶ年の取組方針を策定しました。この度、取組方針に基づく実施状況のフォローアップを行うため、第9回由良川減災対策協議会を開催しました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、パーティションの設置、マスクの着用、手指消毒、検温等を行い、出水期に向けて活発な意見交換を行うために、対面での開催としました。

- 日 時：令和4年5月23日（月） 14時15分～15時15分
- 場 所：あやべ・日東精工アリーナ
- 出席者：福知山副市長、舞鶴副市長、綾部副市長、宮津副市長、京都府建設交通部部長、京都府地方気象台長、西日本旅客鉄道株式会社福知山支社長、WILLER TRAINS株式会社安全監査室長、福知山河川国道事務所長
- オブザーバー：関西電力（株）水力事業本部京都水力センター所長

○主な議事概要

- ①各機関の取組方針の実施状況を確認
- ②これまでの取組による住民への効果の把握
- ③「流域タイムラインの作成・活用」の推進について
- ④今後の予定



会議の様子

各機関の取組の例

■綾部市

災害時に確実な避難ができるよう避難所誘導標識の整備や、避難行動要支援者へFM放送の自動起動型の防災ラジオの無償貸与を行いました。



■福知山河川国道事務所

複数の市区町村や関係機関を対象とした流域タイムラインについて、近畿地方整備局内で先行事例として令和3年度に作成し、令和4年度出水期から運用を行います。今後は出水時の振り返りなどでブラッシュアップを図ります。

由良川流域タイムライン			
洪水危機レベル (仮称)	福知山河川国道事務所	京都府気象台	宮津市
1	【第1警戒体制発令】	京都府気象台の大雨・洪水警報等は土砂災害、中小河川の洪水、浸水等の警戒レベルに相当 大雨・洪水警報発表(警戒レベル3相当) ○キキクル(危険度分布)「警戒」(赤)	福知山水位観測所・由良水位観測所 ○災害警戒本部基本配備(自動設置) ○福知山・由良・河口階級観測所・河川カメラ監視(随時) (国道通行規制情報含む)
	○水防警報(特種) 氾濫注意水位に達する5時間前(福知山水位観測所)	●	○住民への防災無線等による注意喚起(随時) (国道通行規制情報含む)
	○水防警報(普通) 氾濫注意水位に達する3時間前(綾部水位観測所)	●	●
WEB ホットライン【準備】			

各委員からの取組報告(抜粋)

■福知山市：内閣府のモデル団体として、避難行動要支援者へ福祉部局と防災部局が連携して、個別避難計画の作成に取り組みました。令和4年度も引き続き個別避難計画の作成に取り組んでいきます。

■舞鶴市：早め早めの避難行動をとるように市の広報誌や舞鶴市総合モニタリング情報配信システムを通じて周知を図りました。

■宮津市：令和3年5月に災害対策基本法が改正されたことを受けて、改正したハザードマップの作成及び配布を行いました。また、関係機関と連携して、地域住民の防災意識の向上を図りたいと考えています。

■京都府：由良川流域の府管理河川において、洪水浸水想定区域図をこれまでに108河川を作成し、公表を行いました。

■京都府気象台：記録的短時間大雨情報の改善や警戒レベルに対応した高潮警報の改善などの分かりやすい防災気象情報の改善を行いました。今後も分かりやすい情報提供の改善に努めます。

■西日本旅客鉄道株式会社：鉄道を利用される方の安全や、車両などの重要設備を守ることを前提に、タイムラインの更新やHP・各種アプリで情報提供を行っています。

■WILLER TRAINS株式会社：大雨が予想される際などで計画運休を行いますので、地域住民の方や関係機関の皆様と連携を図っていきたくと考えています。

